

報 告 書

開催日時	平成28年8月1日（月）	
開催場所	日隈公民館	
出席議員	（2班）石橋、日隈、高瀬、渡辺、財津	
	班 長	高瀬
	司 会 者	高瀬
	記 録 者	財津
参加人数	14人	
主な要望 ・ 提 言 等	<p>○A氏</p> <p>安定した雇用を目指すサポートセンターの件だが、この設置に国の予算が認められず、市単費での設置と聞いた。事前の交渉はどうだったのか。今後このようなことにならないように交渉の情報公開と予算獲得の制度を高めるべきではないか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>委員会審議では、地方創生予算から設置との説明であり、努力するよう促した。一方でそれが不調であっても、市単費でサポートセンターは設置すべきとの立場であった。市がどのように国と交渉したかは把握していない。</p> </div>	
	<p>○B氏</p> <p>1. 地方創生をコンサルに頼んだから却下されたのだろう。自前で良いアイデアを出していけば、こうはならなかったはずだ。いくらコンサルに金を払ったのか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>地方創生総合戦略の策定は、各地域での円卓会議、分野別会議など相当数の会議で練り上げてきた。コンサルに丸投げしたとは考えていない。コンサルへの支払額は把握していない。</p> </div>	
	<p>2. 地元には1億トンの水をためるダムがあるが、もし大地震で崩壊したらたいへんなことになる。三隈川も大変汚れている。何か対策は考えているのか。</p> <p>今回の地震で国道212号は通行止め、8月中には片側通行とは聞いているが、大地震でダムが絶対壊れないとは言えない。どうして大山小中学校をあの場所に建てたか不思議でならない。崩壊すれば20メートルの水が押し寄せるのに。野瀬部で良かった。</p>	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>地震でそのようになるとは想定していない。その地への開校は地元の要望でもあった。</p> </div>	

○B氏

誰が考えてもおかしい。今すぐダムの補強を考えないとたいへんなことになる。壊れかけているではないか。

そのようなことを議会が提案するには専門的な根拠がいる。

○B氏

今、三隈川で魚が一匹も捕れていないではないか。すべて川の汚染が原因だ。

川の汚染については市が定期的に観測をやっている。その数値は規定内である。高瀬川に清流バイパスの建設を目指して今年度測量をする。流量増についても九州電力へ県国と共に市民一丸となって働きかけを続けている。

○B氏

以前、塚田に畜産廃棄物が投棄されているとして、その除去を陳情したが反対多数で却下された。その時市内ほとんどの団体が同意しての陳情だった。松原、下釜ダムはきれいである。鮎の稚魚が生まれている。塚田の水が川を汚している。今この問題を司法の場へ訴える準備をしている。福岡の環境委員会が調査したこともある。ところが日田市は虚偽の報告を国へ出している。

塚田の件は市県の調査に着目して判断した結果だ。

○C氏

水環境の悪化は言われる原因もあるかもしれないが、生活排水、農業排水、林業排水などの処理に起因することもある。高瀬川は導水管を繋げば解決すると思う。清流バイパスなど必要ない。

今回報告の内容と事業は議会が出したのか。議員は視察に行っている所以他市を参考にして具体的に提案できないか。

具体的に提案している。

○C氏

議会の提案で実現したことを明示しないとわからない。

市民団体と話し合いを持ちながら具体的施策を提案したものだ。その際、アンケート調査も実施してニーズも把握した。

○C氏

情報公開で議員の視察報告書を見たが、ほとんど議会事務局がまとめたのではないか。

今回報告した提言と事業は議会の提言を受けて執行部が事業化したものと認識している。報告書は平成28年度から議員本人がまとめることに決めている。

○B氏

水質調査について、市、県がごまかしてきた。

○D氏

今日の報告は年度が始まって4か月になるが、どれくらい実現しているか。